



本書はDVDレコーダーをお楽しみいただくために、必要な接続や設定を説明しています。
詳しい接続や設定、操作説明については、別冊の取扱説明書「準備編」、「操作編」をご覧ください。
取扱説明書で参照していただくページは(→◇◇編○○ページ)で表示しています。

DVDレコーダー
品番 **DMR-XW200V**

1 まず、テレビとアンテナにつないでみましょう

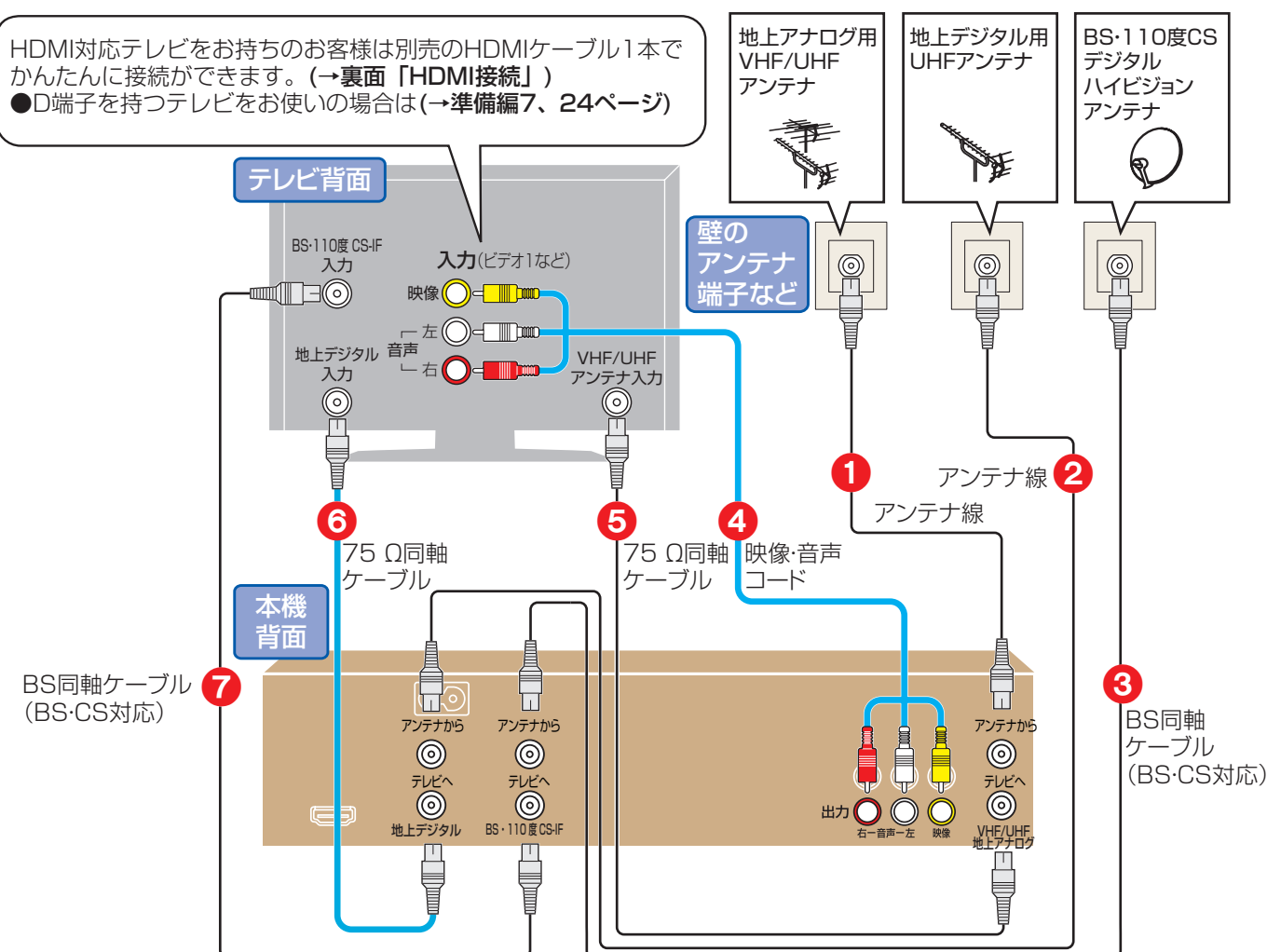
- 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 図中の  は付属品、  は別売品を表しています。

お使いのテレビに合わせて①②のいずれかの接続をしてください。①②にあてはまらない場合は、準備編4～13ページをご覧ください。

A テレビとつなぐ

アンテナとの接続①②③のあと、テレビとの接続④⑤⑥⑦を行ってください。
⑥⑦は、地上デジタル・BS・CSチューナー内蔵テレビをお使いの場合、接続してください。

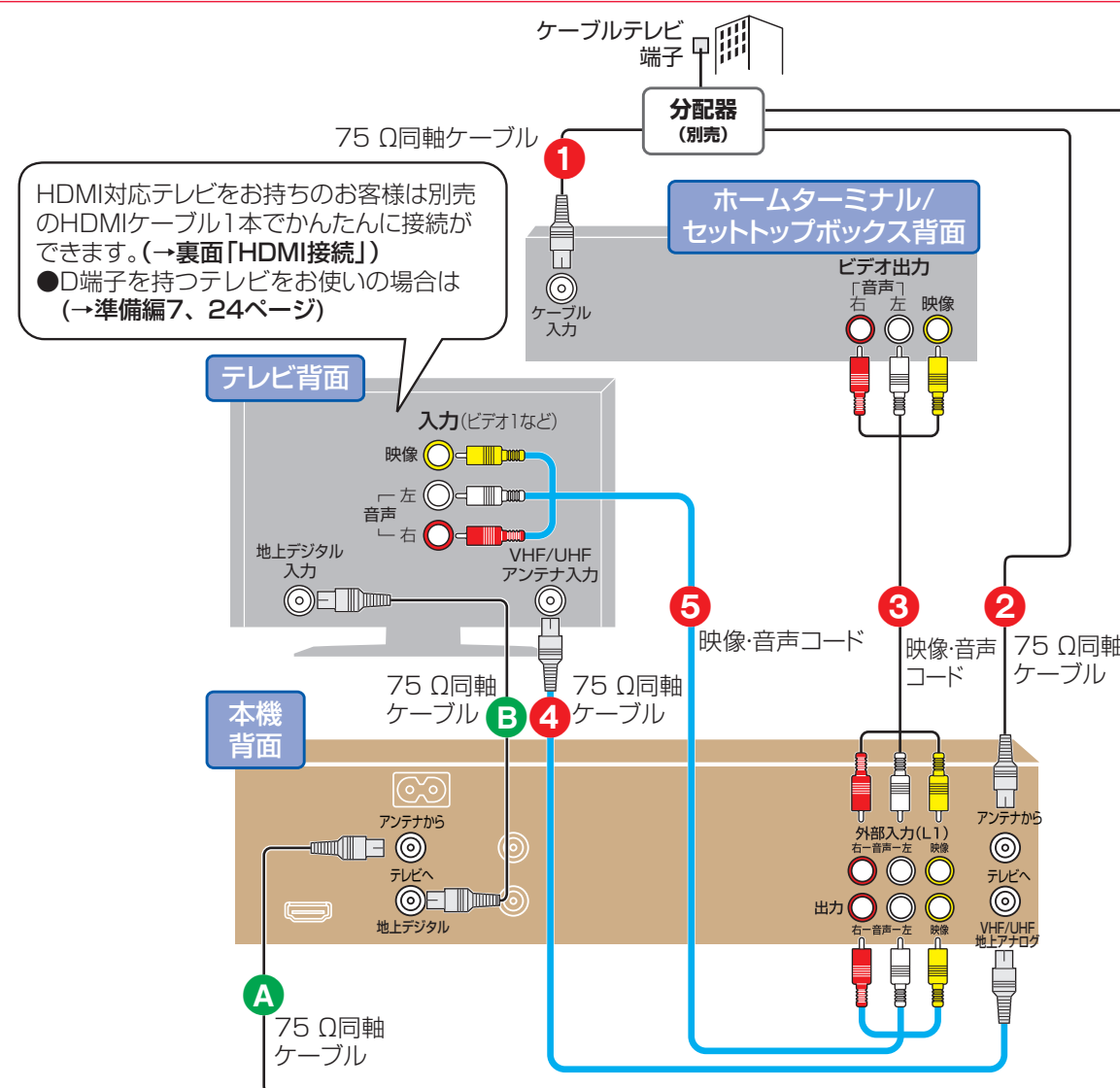
HDMI対応テレビをお持ちのお客様は別売のHDMIケーブル1本で
かんたんに接続ができます。(→裏面「HDMI接続」)
●D端子を持つテレビをお使いの場合は(→準備編7、24ページ)



- 地上アナログ放送のみ対応したテレビをお使いの場合、デジタル放送をご覧になるには、地上デジタル用UHFアンテナやBS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナの設置が必要です。
- 以下の場合は分配器を使ってそれぞれアンテナ線を接続してください。
 - ・壁からのアンテナ端子が1つになっている場合(VHF/UHF・BS・CS混合タイプや、VHF/UHF混合タイプなど)(→準備編5ページ)
 - ・お使いのUHFアンテナで、地上デジタル放送が受信できる場合(お住まいの地域により異なりますので、詳しくは販売店にご確認ください)

B ケーブルテレビ CATVとつなぐ

CATVホームターミナル/セットトップボックスの接続①②③のあと、テレビとの接続④⑤を行ってください。地上デジタル放送の伝送がパススルー方式の場合、分配器を使って①②を接続してください。CATV会社によって伝送方式は異なります。



- 地上アナログ放送は本機で受信できますが、番組表(Gガイド)を受信することはできません。番組表の受信には、BSデジタル放送を受信できる衛星アンテナの接続が必要です。
- 上記以外のホームターミナル/セットトップボックスとの接続については、CATV会社にご相談ください。

2

もっときれいに、もっと便利に使うには

その他の接続

必要に応じて接続、設定してください。

HDMI接続

HDMI対応テレビと接続すると、本機で録画した番組を高品質な映像・音声でお楽しみいただけます。

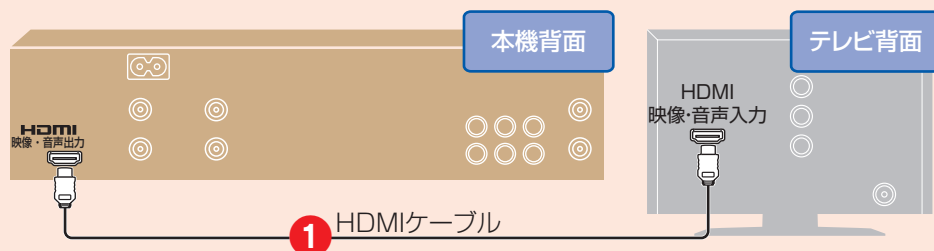
別売のHDMIケーブル1本でかんたんに接続できます。

●テレビとの映像・音声コード接続は不要です。

以下の設定（お買い上げ時）になっているか確認してください。

初期設定「テレビ/機器の接続」の「HDMI 接続」の

- 「HDMI 映像優先モード」：「入」（→準備編 26 ページ）
- 「HDMI 音声出力」：「入」（→準備編 26 ページ）
- 「HDMI 出力解像度」を設定する（→操作編 106 ページ）



- 有料放送（ペイ・パー・ビュー）の視聴や、視聴者参加番組を楽しみたい場合は、本機の電話回線を使った接続をしてください。（→準備編 17 ページ）
- ブロードバンドを利用したサービスや、遠隔操作などの機能を使う場合は、本機をネットワークに接続してください。（→準備編 14 ～ 15 ページ）

ピエラリンクを使うには

ピエラリンクとは、本機とHDMIケーブル（別売）を使って接続した機器を、自動的に連動させて、1つのリモコンで簡単に操作できる機能です。以下のような操作ができます。（→操作編 94 ページ）

- 自動的にテレビの電源を入れ、入力を切り換える
- 自動的に本機の電源を切る
- テレビのリモコンで本機を操作する

以下の設定（お買い上げ時）になっているか確認してください。

初期設定「テレビ/機器の接続」の「HDMI 接続」の

- 「ピエラリンク制御」：「入」（→操作編 106 ページ）

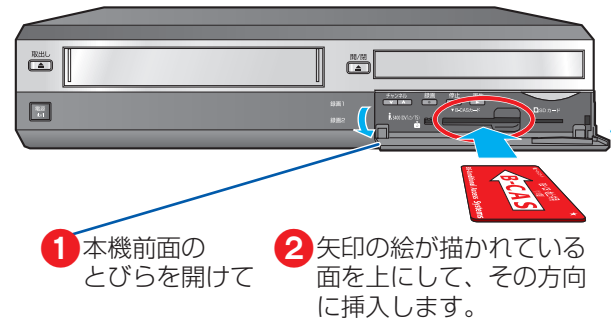
ご利用のためには、ピエラリンクに対応した当社製テレビ（ピエラ）が必要です。

3

電源を入れる前に

① B-CASカードを入れる

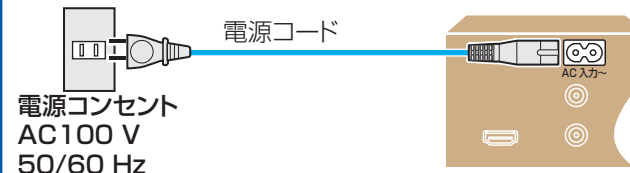
●デジタル放送を受信するにはB-CASカード（付属）を必ず挿入してください。



① 本機前面のとびらを開けて

② 矢印の絵が描かれている面を上にして、その方向に挿入します。

② 電源コードを差し込む



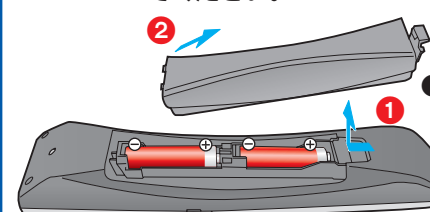
電源コンセント
AC100 V
50/60 Hz

●電源コードは必ずつないでおいてください。
電源コードを抜いているとテレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

③ 乾電池を入れる

リモコン裏面のふたを開け、電池（付属）をセットします。

お願い 電池は⊕⊖をご確認のうえ、正しくセットしてください。



●ふたを閉めるときは、⊖側から先にに入れてください。

4

電源を入れてみましょう

① 音声ガイドで設定

1 テレビのリモコンでテレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える（ビデオ1など）

電源

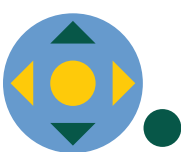
2 本機の電源を入れる
→右の画面が出る

3 画面メッセージと音声ガイドに従って設定する

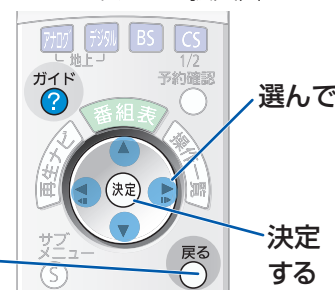
- 市外局番などを入力するときは、リモコンのふたを開けて数字ボタンを押してください。

操作に必要なボタンが黄色で表示されます。

リモコンボタンの拡大図



前の画面に戻る



選んで

決定する

② 操作ガイドをスタート

基本操作のほか、困ったときの解決法をテレビ画面でご覧になれます。

ガイド



操作ガイドをいったん終了しても、[ガイド?] ボタンを押すと、再度表示することができます。また、?マークが付いた画面が表示されたときに[ガイド?] ボタンを押すと、操作に対する補足説明が表示されます。



番組表 (G ガイド) を受信する

電源



電源を切る

データ受信が始まると「D」が点灯します。



地上アナログ放送を含む番組表の受信には、衛星アンテナ（BS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナなど）の接続が必要です。

●番組表受信前でも番組表を使わない操作は行えます。
ただし、操作後は必ず電源を切って、番組表データを受信してください。

※本機を設置した時間帯によっては、番組表を表示できるまでに1日程度かかる場合があります。
番組表が表示されるまでの録画について、詳しくは操作編をご覧ください。

詳しく知りたいときは

DVD関連情報は、インターネットのパナソニックホームページをご覧ください。

<http://panasonic.jp/support/dvd/>

<http://panasonic.jp/support/mpi/dvd/>